



# 県政報告 県政を身近に

平成30年  
**2018**  
春季号

Vol.27

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

### 〈ご挨拶〉

平成30年2月定例県議会が閉会しました。今議会では、平成30年度当初予算をはじめ自民党議員団から3本の政策条例案が提出され、承認・可決されました。私は、予算特別委員会の委員として、平成30年度予算案に対する質疑を通じて、事業内容をしっかりとチェックしました。

本年度は県議会議員としての2期目の最終年度です。活発な議員活動とともに、委員会での審議を通じて、円滑な議会運営と適正な県政運営のチェックを引き続き進めてまいります。

### 自民党議員団提案の3つの政策条例が成立

#### ●犯罪被害者等支援条例

関係機関の連携を強化し犯罪被害者に対する支援を総合的に進めることにより、犯罪被害者が受けた被害の早期回復や軽減を図ることをめざします。

#### ●県民栄誉章等について議会の議決事件と定める条例

これまで「埼玉県民栄誉章」「彩の国特別栄誉章」「彩の国功労賞（スポーツ、学術文化等）」の受賞者は知事が単独で決めていましたが、今後は県議会が関与することとしました。

#### ●主要農産物種子条例

主要農作物種子法が平成30年4月1日に廃止されたので、引き続き県が主要農作物（稲、大麦、はだか麦、小麦、大豆）の優良種子の確保・供給ができるようにしました。



県で管理する農作物の種子

### 議員提案政策条例 埼玉県議会が全国トップ！

この度の3件の条例成立により、埼玉県議会において、これまで自民党議員が提案した政策条例の成立が28件となり、全国トップとなりました。（2位が宮城県、3位が三重県）

#### ●次の議員提案政策条例は？

自民党議員団では、子どもがスマホで撮影した自分の裸の画像などを送らせる「自撮り」の要求や、女子高生が接客する「JK（女子高生）ビジネス」を規制する青少年健全育成条例の改正案の検討に入っています。武内県議も検討プロジェクトチームに加わっています。

### 平成30年2月定例県議会（平成30年2月20日～3月27日）

## 平成30年度当初予算成立 未来への投資が前進！

1兆8,657億6千万円

農業大学校跡地(鶴ヶ島市)を中心とした産業基盤整備に99億7千万円の新規予算が計上され、西部地域における未来への投資が始まります。



### 注目の新規事業

#### 農業大学校跡地の活用推進

99億7,095万5千円

- 産業用地等の造成工事に着手、並びに立地企業の選定（26億6,750万円）
- 周辺10キロ圏内にLPWA（低消費電力の無線通信）を整備しIoT化を促進（30億1,680万円）
- 産業振興・雇用機会創出基金への積み立て（42億8,661万円）

#### 埼玉への移住総合支援の推進

3,545万9千円

- 「住むなら埼玉移住サポートセンター」（有楽町）の拡充とプロモーション
- 「移住トライアル」にふるさと創造資金1億円を創設



▲埼玉移住サポートセンター（有楽町駅前）

#### 虐待通報等の環境整備

4,287万8千円

- 虐待通報の電話共通ダイヤルを設置

#### 救急電話相談の拡充

4億2,647万5千円

- AIを使ったチャット形式の救急相談機能の追加（運用開始は平成31年7月）

#### 運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠の拡大

2億8,907万4千円

- ①認知機能検査を8警察署（西入間署を含む）及び7施設で追加実施
- ②高齢者講習を運転免許センターで実施（平成30年度以降）
- ③認知機能検査の予約受付を公安委員会が一括して行う

### 予算特別委員会 武内県議が質問に立つ

平成30年度予算を集中審議する特別委員会において、武内県議が質問に立ちました。私立学校助成やオリンピック・パラリンピック関連文化事業、英語教育の推進などの事業予算の内容を質しました。

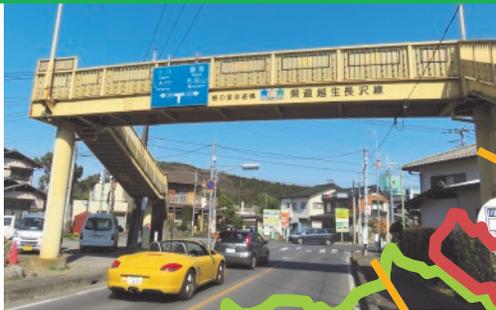


▲予算特別委員会で質問に立つ武内県議

# 平成30年度県施行の主な地元公共事業

越生町

- ⑫飯能寄居線（如意地区）舗装道整備工事
- ⑬飯能寄居線（成瀬地区）舗装道整備工事
- ⑭越生長沢線梅の里歩道橋 塗装塗り替え工事（黒岩地内・写真右）
- ⑮麦原川 護岸等の機能修繕工事
- ⑯柳田川 測量設計、用地補償



◀梅の里歩道橋(越生町)

鳩山町

- ⑦岩殿岩井線（重郎橋）橋梁整備及び架け替え委託（写真右上）
- ⑧東松山越生線 舗装道整備工事
- ⑨東松山越生線 歩道整備(月見橋)工事
- ⑩岩殿岩井線 長坂橋側道橋修繕
- ⑪鳩川 河川改修測量設計委託



▲重郎橋(鳩山町)

毛呂山町

- ①農業用ため池緊急耐震化対策事業（鎌北湖）〔平成33年度まで約9億円の事業・写真右下〕
- ②川越坂戸毛呂山線 舗装道整備
- ③飯能寄居線 交通安全事業
- ④泉野歩道橋 橋梁修繕
- ⑤葛川放水路 河川改修
- ⑥越辺川（今川橋上流）河川改修



▼鎌北湖(毛呂山町)

## 武内まさふみの活動日誌

### ■公社事業対策特別委員会

#### ●大麻生ゴルフ場

㈱さいたまリバーフロンティアが運営している4ゴルフ場の一つ。ゴルフ場利用者の高齢化が進み、高齢ゴルファーの継続的な確保とゴルファーのすそ野の拡大が課題になっています。



▲大麻生ゴルフ場クラブハウス

#### ●県種苗センター

埼玉県から農林公社が指定管理を受けて、主要農作物の原種生産や種苗の受託育成を行っています。（1月17日）



▲県種苗センター 苗の選定作業

### ■総務県民生活委員会

#### ●県有施設の管理（千葉県香取合同庁舎）

県の7つの出先機関を集約して平成29年11月に開所した合同庁舎で、地域の防災拠点としての機能を強化しています。

### ●防犯のまちづくりの推進（千葉県庁）

千葉県では、コンビニの駐車場などに防犯ボックスを設置し、午後2時から午後10時まで見守り活動等を行っています。

#### ●㈱フジクラ

社員の健康を重要な経営資源の一つととらえ、ICT技術を活用した独自の健康増進プログラムを開発し、オフィスのレイアウトの工夫や社員が生き生きと働ける仕事の仕方を進めています。（2月6日～7日）



▲立ち業務に配慮したオフィス

### ■浦和競馬組合議会

#### ●園田競馬場（兵庫県尼崎市）及び京都競馬場（京都市伏見区）

日本中央競馬会が運営し



京都競馬場

## 視察

### ■埼玉県新技術・製品化開発費補助金事業

㈱ビコー（毛呂山町）では、埼玉医科大学、埼玉大学、県などの協力を得て開発しているAIを使った自律走行型清掃ロボットの実証実験を行っています。農大跡地を中心としたリーディングプロジェクトの地域けん引事業としても期待されます。



▲清掃ロボットの实証実験

ている10競馬場の一つである京都競馬場と、地方自治体が運営している14場の一つである園田競馬場を視察。（1月24日～25日）

## 要望

### ■JR高崎支社への要望

前回の県政報告第26号でお知らせしたとおり、県議会川越線・八高線沿線活性化議員連盟で、SL列車の運行の実現、フリー切符の発売、サイクルトレインの運行の実現を強く要望しました。JR側の回答は厳しいものがありましたが、引き続き実現に向けた活動を続けていきます。（1月29日）



▲議員連盟でJR高崎支社に要望

## 短縮ダイヤル相談一覧

困ったときの緊急ダイヤルを集めました。

### 埼玉県単独

**#7119 救急電話相談**（大人、子供の急な病気やけがの対処法、受診の必要性、受信可能な医療機関案内）  
24時間対応

**#7300 よい子の電話相談**（いじめ、不登校、学校生活等に関する相談）  
24時間対応

### 全国共通

**#9110 けいさつ総合相談センター**（緊急でない困り事、警察に対する苦情、意見等の相談）  
24時間対応

**#9910 道路緊急ダイヤル**（道路の穴、落下物、道路の異常に関する相談）  
24時間対応

**188 消費者ホットライン**（近隣の消費生活相談窓口につながります）  
月～土9:00～16:00 日10:00～16:00

**189 児童相談所**（虐待の可能性がある場合などに、すぐに近隣の児童相談所に通告・相談が可能）  
24時間対応